

防火標語

忘れてない?
サイフにスマホに
火の確認



発行所
公益財団法人長野県消防協会
(長野県庁東庁舎内)

〒380-8570
長野市大字南長野字幅下692-2
TEL (026) 232-5319

編集発行人
古村幹夫



第60回長野県消防ポンプ操法大会・第27回長野県消防ラッパ吹奏大会 7月22日(日)

第27回長野県消防ラッパ吹奏大会

第60回長野県消防ポンプ操法大会

優勝チームは…

第1部 富士見町消防団
第2部 上田市消防団
ラッパ 須坂市消防団

長野県と公益財団法人長野県消防協会の共催による第60回長野県消防ポンプ操法大会・第27回長野県消防ラッパ吹奏大会を、7月22日(日)大桑村スポーツ公園で行いました。当日は猛暑日となるなど、天候同様熱気あふれる大会となりました。

第1部12チーム96人、第2部13チーム90人、ラッパ吹奏13チーム275人、女性によるポンプ操法1チーム6人、消防団ラッパ隊広域交流会参加者、大会関係者、観客と合わせ約3,000人で盛大に開催しました。

なお、女性によるポンプ操法(伊那市消防団・伊那娘)は審査員による採点(参考記録)を行いました。

結果は下記のとおり。

平成30年度 長野県消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会結果表

順位	ポンプ第1部		ポンプ第2部		ラッパ	
	消防団名	消防団名	消防団名	消防団名	消防団名	消防団名
優勝	富士見町	上田市	須坂市	須坂市	須坂市	須坂市
準優勝	松川町	川上町	上田市	上田市	須坂市	須坂市
3位	麻績村	諏訪市	辰野町	辰野町	須坂市	須坂市
4位	信濃町	池田町	飯田市	飯田市	須坂市	須坂市
5位	飯島町	飯山市	茅野市	茅野市	須坂市	須坂市
6位	千曲市	千曲市	麻績村	麻績村	須坂市	須坂市
7位	上田市	松川町	御代田町	御代田町	須坂市	須坂市
8位	池田町	駒ヶ根市	長野市	長野市	須坂市	須坂市
9位	川上村	上松町	木島平村	木島平村	須坂市	須坂市
10位	小本町	須野市	大町市	大町市	須坂市	須坂市
11位	南小諸市	須坂市	千曲市	千曲市	須坂市	須坂市
12位	山ノ内町	軽井沢町	川上村	川上村	須坂市	須坂市
13位	—	塩尻市	木曾町	木曾町	須坂市	須坂市

個人賞

ポンプ第1部			ポンプ第2部	
番員	消防団名	氏名	消防団名	氏名
指揮者	富士見町	濱 祐	諏訪市	伊藤 慈雨
1番員	富士見町	小林 環	上田市	宮澤 俊光
2番員	富士見町	佐伯 幸平	上田市	山極 晃弘
3番員	松川町	久保田 恭司	川上村	原 貴実
4番員	富士見町	小林 佳博		

夢への挑戦

富士見町消防団 第10分団 主将 小林 貴則



富士見町第10分団

6月17日、富士見町消防ポンプ操法大会。「ポンプ車操法の部 優勝第10分団」について最初の壁を突破しました。実に44年ぶりの優勝であり、それは我々の悲願でもありません。

分団内で「今年こそは」という気持ちが高く、優勝するためにどう取り組んでいくか、例年以上に話し合いを重ね、意見に基づき合い、一丸となって練習に取り組んできました。選手は朝・晩と厳しい練習を重ね、コーチは技術の指導・研究を重ね、団員皆で練習の準備・片付けを行い、選手をサポートしてきました。

大会では緊張感のある中、選手は堂々と落ち着いて練習通りの操法を披露してくれました。その時の選手の姿は頼もしく、とても感動したことを思い出します。町の大会を勝ち抜き、次は富士見町消防団352名の代表として諏訪地区大会へ挑みます。団幹部をはじめ他分団からの激励、消防団員の指導、家族や地域のサポート等、大勢の方からご支援・ご声援を頂きました。我々現役団員にとつては初めての舞台であり、とてもプレッシャーのかかる中、また強豪揃いの中、納得いく魂の操法が出来ました。そして、県大会への切符を得ることが出来ました。諏訪地区大会を勝ち抜き、いよいよ県大会。諏訪地区消防協会3,000余名の思いと代表としての自覚を背負い、7月22日の大会へ挑みました。

これまで以上にたくさんのご支援とご指導、ご声援を頂きました。その感謝の気持ちを忘れず、声援を力にかけ、3ヶ月の努力の成果を遺憾なく発揮することが出来ました。そして富士見町消防団の連覇と全国大会への切符を得ることが出来ました。

10月19日、富山県富山市で開催されます第26回全国消防操法大会へ長野県代表として出場してまいります。県民の皆様の期待に応えるため、また長野県の消防団員の代表として、感謝の気持ちをお忘れず、精一杯戦ってまいりますので、ご声援の程よろしくお願いたします。

最後にになりましたが、各消防協会・地元消防団・地域の皆様はじめ、お世話になった全ての方へ心から感謝を申し上げます。消防団員の原点であり、ろしくお願いたします。

上田市消防団、ここにあり！

上田市消防団 第16分団 主将 滝澤 剛志

す、地域住民の安心・安全を守るという使命のため、操法で培った技術とチームワークを生かし、今後も努力を重ねてまいります。

上田市消防団第16分団は、上田市の南西部、独鈷山のふもと、数多くの重要文化財が点在する西塩田地域にあります。今年の操法訓練が始まったのは4月下旬。約3ヶ月間の戦いでした。当分団は、第1部ポンプ車の部で過去4回 県大会へ出場、平成21年には県大会を制したこともありました。しかし、第2部小型ポンプの部は上田大会で入賞を果たすものの、上田大会で県大会への切符を勝ち取る事が出来ないうまま、この第60回県大会を迎えました。

今年、第1部の競技を止む無く断念、第2部小型ポンプ操法を中心に力を注ぐことになりました。複雑な心境の中、分団長の一言が団員の士気を高めました。第16分団は自動車だけじゃないところを皆に見せてやれ!!大きなプレッシャーを感じながら「主将」という大役を任された私が第一に考えたこと。それはチーム全体の雰囲気でした。皆、自分の生活、守るべき家族のために仕事をしながらの早朝訓練なので、眠い目をこすりながらグラウンドに集合。そこでの雰囲気が悪かったら何も身につかない上に、気分も乗りません。ならば、雰囲気

の良い環境で訓練に励むことができれば、自然に意欲がわき、操法訓練が楽しくなるのではと考えました。

歴史と伝統ある上田市消防団の名に恥じぬよう、また分団長の思いを胸に、何とか平成最後の第60回県大会を制することができました。

大会後、OBの方々と分団の仲間が準備してくれた地元の報告会場には、大勢の人が盛大な拍手で迎えてくれたことに大変感激しました。また、その後のパレードでは、遅い時間に

も関わらず沿道に出てきてくれた選手の家族始め、地元住民の方々の温かい言葉に感動しました。

今回、このような成績を残せたのは、団本部、消防職員、上田市消防団の仲間、各自治会長を始め地元住民、一六会、16分団の仲間、小泉前本部長、そして家族の皆様の支えがあつてこそ勝ち取れた成績でありました。ありがとうございます。そして、長野県ナンバーワンの選手達よ。ありがとうございます!!



第16分団 県大会2部 優勝!

県大会に対する思い

須坂市消防団 主将 宮崎 忠男

本部ラップ長として2回目の県大会、そして最後の県大会。主将として大きな責任感・重圧を感じながらの訓練期間を、関係者の皆さんの協力のもと無事終わることが出来ました。これに対して御礼申し上げます。

県大会は、人を成長させる。この訓練に携わる関係者全員だ。

これは、私自身が本部ラップ長になってから強く感じることであります。初めて携わる者、経験者として携わる者、それぞれの役割で携わる者、立場はそれぞれ違えども、思いは同じである。故に、その思いを応援横幕二つに文字として表した。

「全進 敢為邁往」一人の百歩より、百人の一步を同じ方向に向かつて進む。目的に向かつて困難をもとせせず、自ら思い切つて、まっしぐらに進んでいく。

「美音色 大輪の華を咲かせ」須坂の音色で会場を染め上げ、大輪という結果を大空に響かすに咲かせて欲しいと願いを込めました。

今大会は、前回大会の選手・補欠が10名入れ替わったメンバーで臨みました。これは、第

23回大会で須坂が準優勝した時以来の大幅な入れ替えですが、決してマイナスイ

なことではない、成長する過程で必要なことと思ひ選手を信じました。

選手・役員が各分団の寄せ集めで、とても県大会に向けて訓練する体制ではありませんでした。訓練を重ねるごとに成長していき、須坂のラップ隊がファミリーとなりました。これぞ先輩方が築いて来られた道を、我々が同じ道を歩んでいると実感した時でした。

新人選手達は、訓練序盤はラップを吹くのが嫌だったが、県大会を終えた今は、ラップを吹くことが楽しい、次回は経験者として選手になりたいと言ってくれ

たことは、成長した証だと感じています。この訓練期間、みんなと過ごした時間はかけがえのない仲間が出来、一生の宝物を得ることが出来ました。本当にありがとうございました。



かけがえのない仲間

消防団ラッパ隊広域交流会

消防団ラッパ隊との交流を行い、消防ラッパ吹奏技術の更なる向上、消防団のイメージアップなどを目的とした「消防団ラッパ隊広域交流会」を県操法・ラッパ吹奏大会に併せて開催しました。



消防団ラッパ隊広域交流会 7月22日(日)

大勢の消防団員や一般来場者が見守る中、山梨県笛吹市消防団本部喇叭隊、岐阜県中津川市消防協会ラッパ隊、静岡県静岡市消防団ラッパ隊、長野県木曾消防協会ラッパ隊の合計4隊が参加し、各地域ならではの曲目を次々と披露され、観客から大きな拍手が送られました。

優勝チーム知事表敬訪問

県大会優勝チームが10月12日(金)に知事を表敬訪問しました。

第3応接室で阿部知事が出席し、第1部ポンプ車操法優勝の富士見町消防団、第2部小型ポンプ操法優勝の上田市消防団、ラッパ吹奏優勝の



知事表敬 10月12日(金)

須坂市消防団から大会優勝報告と懇談が行われ、引き続き県庁北側の広場で、多くの県庁職員らが見学する中、須坂市消防団によるラッパ吹奏が行われました。

70周年記念長野県大会

自治体消防制度70周年記念長野県大会(主催・長野県、共催・長野県消防協会、長野県消防長会)が9月24日(月・祝)に長野市のホクトホールで盛大に開催されました。



古村県協会長と女性消防団員らのパネルディスカッション、知事賞状受賞辞9月24日(月・祝)

式典には、県下の消防団、消防本部等から2,000名が参加、主催者である阿部知事の他、消防庁長官(代理加藤消防・救急課長)、鈴木県議会議長、小口市市長、藤原町村会長など多数のご来賓も来場され、花を添えていただきました。殉職消防関係者への黙祷の後、表彰に移り、軽井沢町消防団の佐藤淑人団長以下消防団員、消防吏員779人、7団

体に知事賞状が、消防学校ラッパ科講師の田中春洋先生に知事感謝状が贈られました。

この他、大会宣言、女性消防団員・消防吏員・学生と古村県協会長のパネルディスカッション、幼年消防クラブ鼓笛演奏、消防団ラッパ隊記念演奏などが行われ、安全で安心な郷土づくりにかける思いを新たにしました。

長野県消防関係殉職者慰霊祭



県消防関係殉職者慰霊祭 9月7日(金)

消防長会との共催による平成30年度長野県消防関係殉職者慰霊祭を9月7日(金)に長野市花岡平の「殉難消防組員の碑」前において、長野県知事(代理太田寛副知事)、県警本部長(代理大川雄一、長野県警察本部警備部長)、自衛隊長野地方協力本部副本部長、陸上自衛隊松本駐屯地司令、消防長会正副会長、消防協会正副会長、理事、監事など67名の参列をいただき厳かに行いました。なお、今年は、消防協会が進行役を勤めました。

全国消防殉職者慰霊祭

第37回全国消防殉職者慰霊祭が、9月13日(木)に東京都虎ノ門の日本消防会館ニッショーホールで、総理大臣(代理西村内閣官房副長官)、野田総務大臣を

はじめ、全国から遺族代表、消防関係者が参列して厳かに行われました。今年新たに、6柱が合祀され、その御霊は5、757柱となりました。長野県からは、御遺族、県協会関係者など5名が参列しました。



全国消防殉職者慰霊祭 9月13日(木)

第26回全国消防操法大会

第26回全国消防操法大会が10月19日(金)富山市の富山県広域消防防災センターで行われました。本県からは県大会第1部優勝の富士見町消防団が出場しましたが、入賞にはあと一歩及びみせんでしたが、日頃の訓練の成果を発揮し素晴らしい操法を披露しました。

◎出場メンバー

- 指揮者 久保井 淳
- 団長 久保井 淳
- 1番員 小林 環
- 2番員 佐伯 幸平
- 3番員 飯田 侑
- 4番員 小林 佳博
- 補助員 五味 太仁



全国消防操法大会 10月19日(金)